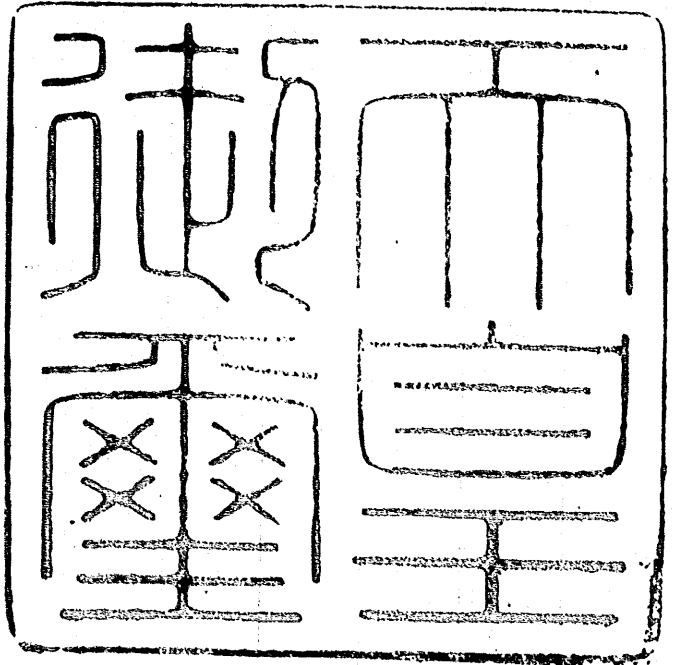


日本加奈陀間ノ通商ニ關スル條約

朕明治三十九年一月三十一日東京ニ於テ朕力全權委員ト大不列顛國全權委員ノ署名調印シタル日英通商航海條約及追加條約ノ規定ヲ日本帝國及英領加奈陀間ノ修交、通商及航海ニ適用スルコトニ關スル條約ヲ批准シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



明治三十九年七月十二日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望
外務大臣子爵林董

日本國皇帝陛下及大不列顛愛蘭聯合王
國海外大不列顛國領土皇帝印度國皇帝
陛下ハ日本國及加奈陀間ノ通商關係ヲ
利便ナラシメムト欲シ其ノ趣旨ノ條約
ヲ締結スルコトニ決シ之カ爲メニ日本
國皇帝陛下ハ其ノ外務大臣正四位勳一
等加藤高明ヲ大不列顛愛蘭聯合王國海
外大不列顛國領土皇帝印度國皇帝陛下
ハ其ノ日本國駐劄特命全權大使ナイト、
グラント、クロツス、オウ、ゼ、モースト、ヂス

チング、井シド、オーダー、オヴ、セント、マイ
コル、エンド、セント、ジヨージ、ナイト、コム
マシ、オヴ、ゼ、モースト、オノレブル、オ
ーダー、オヴ、ゼ、バース、サ、クロード、マッ
クス、ウエル、マクドナルド、各其ノ全權
委員ニ任命セリ、因テ各全權委員ハ互ニ
其ノ委任狀ヲ示シ、其ノ良好妥當ナルヲ
認め、左ノ如ク協議決定セリ

第一條

兩締約國ハ明治二十七年七月十六日即

西曆千八百九十四年七月十六日倫敦ニ
於テ調印シタル日英通商航海條約及明
治二十八年七月十六日即西曆千八百九
十五年七月十六日東京ニ於テ調印シタ
ル日英追加條約ノ規定ヲ日本帝國及英
領加奈陀間ノ修交通商及航海ニモ適用
スルコトニ同意ス

第二條

本條約ハ之ヲ批准シ、其ノ批准ハ可成速
ニ東京ニ於テ交換スヘシ、本條約ハ批准

交換ノ上ハ直ニ實施セラレ兩締約國ノ
一方カ本條約ヲ終了セムトノ意思ヲ表
示シタル日ヨリ六箇月ヲ經過スルマテ
其ノ効力ヲ有ス
右證據トシテ上記ノ各全權委員ハ本條
約ニ記名調印スルモノナリ
明治三十九年一月三十一日即西曆千九
百零六年一月三十一日東京ニ於テ日本文
及英文ニテ認メタル本書各ニ通テ作ル

加藤高明印

クロードエムマクドナルド印

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐ミタル
日本國皇帝御名此書ヲ見ル有衆ニ宣示ス
朕帝國ト大不列顛國トノ間ニ日英通商
航海條約及追加條約ノ規定ヲ日本帝國
及英領加奈陀間ノ修交通商及航海ニ適
用スルコトニ關シ明治三十九年一月三
十一日東京ニ於テ兩國全權委員ノ記名
調印シタル條約ノ各條目ヲ親シク閱覽
點檢シタルニ善ク朕ノ意ニ適シ間然ス

ル所ナキヲ以テ右條約ヲ嘉納批准ス
神武天皇即位紀元二千五百六十六年明
治三十九年七月十一日東京宮城ニ於テ親
ヲ名ヲ署シ璽ヲ鈐セシム

御名 國 璽

外務大臣子爵林 董印